

全国高等学校駅伝競走大会

<男子：72回、女子：33回>大会・2021年12月26日(日)開催

佐賀県代表校 男子：鳥栖工高(12年連続・46回目)
女子：白石高校(3年連続・9回目)

◆両校のチームに「激励金」を贈呈しました

大会前の25日、京都市内の宿舎において、選手、監督、関係者らが集って激励会が開催されました。佐賀県から落合裕二教育長様ほか教育庁保険体育課の学校体育担当・綾部友洋指導主事ら2名が来京され、当会から松尾正隆専務理事と中島和秀事務局長が出席しました。

女子チームの白石高校は「和泉屋旅館」の1階ロビーにて、男子チームの鳥栖工高は常宿「金波楼」の1階ロビーにて、それぞれに激励会が行われました。

当会を代表して松尾専務が激励の言葉に添え「激励金」を贈呈し、そのあと落合教育長より激励のご挨拶がなされ、明日本番での健闘を祈念いたしました。また、監督、主将がそれぞれに大会への決意を力強く述べてくれました。

なお、両チームの応援に、鳥栖工高には橋本康志鳥栖市長様が、白石高校には田島健一町長様が宿舎に駆けつけて頂いたことを申し添えます。

(事務局)



白石高校の監督に激励金を贈呈する松尾専務理事



↑鳥栖工高・主将に激励金を贈呈する松尾専務理事

→同校主将が大会への決意を述べ、監督から謝辞と選手の紹介と決意を述べらた



